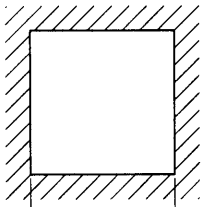
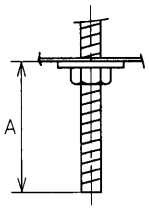
※施工上の注意とご使用上の注意は、カタログ又は取扱説明書をお読みください

TOSHIBA (2010.11.001) 2011.09. 001

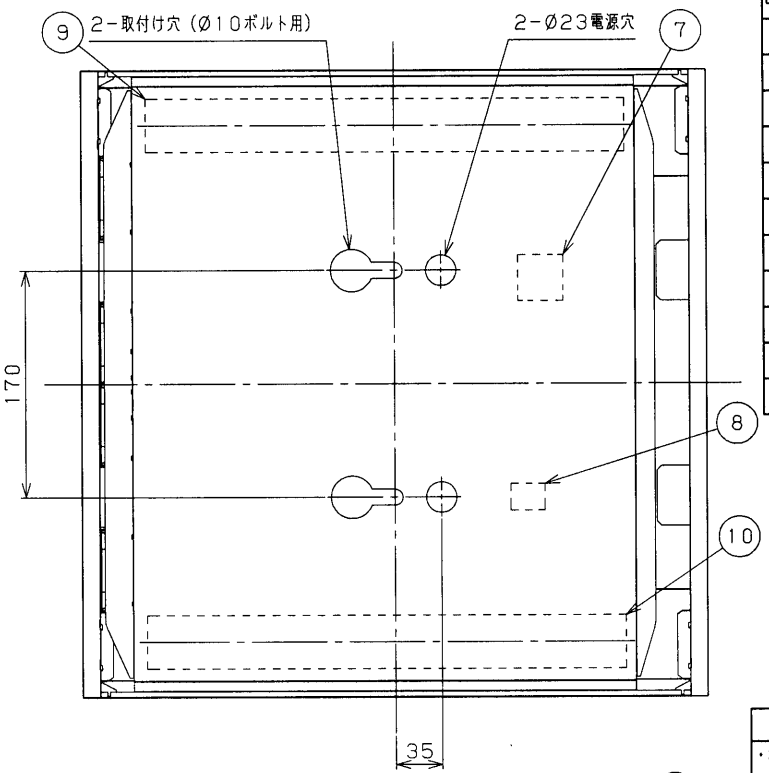


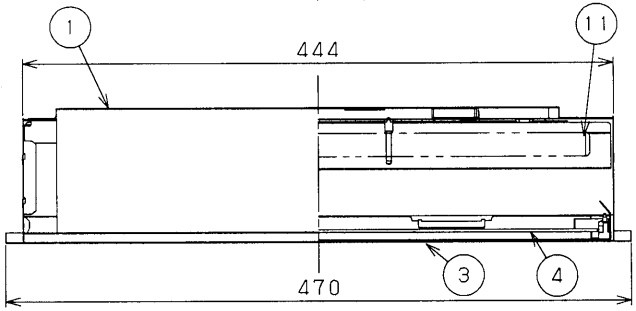
埋込み穴寸法

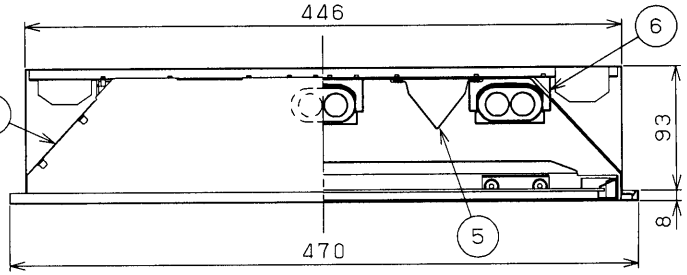


A寸法は30mmを超えないようにしてください。

取付けボルトの器具内寸法







部番	部品名	個数	材質	摘要
1	シャーシ	1	SGC (溶融亜鉛めっき鋼板) t0.6	−
2	反射板	1	CGC (鋼板) t0.5	高反射白色塗装
3	枠	1	SPC (鋼板) t0.8	メラミン焼付塗装 (白)
4	カバー	1	PMMA (アクリル樹脂)	乳白
5	Vカバー	2	CGC (鋼板) t0.4	高反射白色塗装
6	ランプソケット	3	PBT樹脂	DFS-5409
7	端子台	1	PP (ポリプロピレン樹脂)	DFC-3629
8	端子台	1	PC (ポリカーボネート樹脂)	DFC-3625
9	安定器	1	−	FMD-326209
10	安定器	1	−	FMD-2-326209
11	ランプ	3	−	FHP32ワット

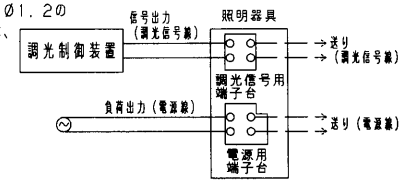
調光制御装置の施工上の注意

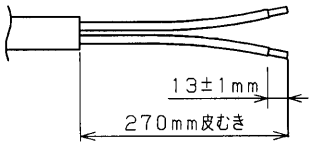
下記の調光制御装置をご使用して調光を行うことができます。
調光制御装置と組み合わせてご使用になる場合は次の点にご注意ください。

1. SESLをご使用の場合
   ①SESLは必ず下記に示す適合電圧の製品をご使用ください。
   ・あかりセンサタイプ…DF-20206XD7 (100V~242V用),
   DF-20207XD7 (100V~242V用)
   DF-20204MXD7 (100V~242V用)
   ・あかり+人感センサタイプ…DF-20206ZD7 (100V~242V用),
   DF-20207ZD7 (100V-242V用),
   DF-20204MZD7 (100V~242V用)
   ・パネルタイプ…DF-20301-PD7 (100V~242V用)
   ②電源線 (2線)、調光線 (2線) が必要になります。
   ③電源線は、SESL用と器具用の2系統必要となります。

1. コントルクス (FLコントルクスPD) をご使用の場合
   ①FLコントルクスPDは必ず下記に示す適合電圧の製品をご使用ください。
   ・DF-70162-PD (100V~242V用)
   ②その他のコントルクスとは適合しません。
   ③電源線 (2線)、調光線 (2線) が必要になります。
   ④コントルクスと照明器具との総配線長は200m以下としてください。

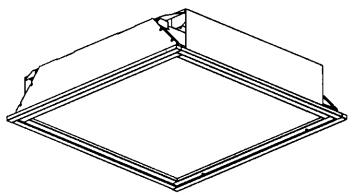
・その他SESL、コントルクスの施工上の注意についてはそれぞれ個別の商品図面または、取扱説明書をお読みください。
・器具への結線の際、電源用と調光信号用の端子台を間違わないように接続してください。誤結線しますと安定器が壊れます。
・調光信号線は、Ø0.9, Ø1.2の軟銅線 (CPEV) または、警報用信号線 (AE線) をご使用ください。





皮むき後、白線と黒線に付属の保護チューブを根元までかぶせ、端子台に接続してください。

VVFケーブルの皮むき寸法



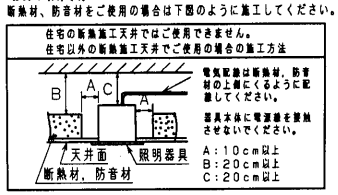
⚠安全に関するご注意

・本器具は、5℃~35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。高温で使用しますと火災の原因となります。
・本器具は屋内専用です。屋外や、水気・湿気のある場所及び腐食性ガスなどの発生する場所では使用できません。器具落下・感電の原因となります。
・この器具は断熱施工不可です。断熱材・防音材を使用する場合には、器具にかぶせたり、密着して使用しないでください。火災の原因になります。右図を参照してください。
・適合ランプ以外は使用しないでください。
・高周波点灯専用コンパクト形蛍光ランプ "Hfユーライン (FHP32)" 専用器具です。適合ランプ以外は使用しないでください。

・天井埋込み専用器具です。傾斜天井・柔らかい天井 (ロックウールなど) には取り付けないでください。指定以外の取り付けを行うと器具落下の原因となります。

器具の取付け方

断熱材、防音材をご使用の場合は下図のように施工してください。



公共施設用 FRF9-P323に適合

Hf ランプ専用

組合わせ形名	本体	カバー
FHR-33126K-PD9	FHR-33120-PD9	F-33126

電圧 (V)	点灯方式	質量 (kg)		
100 ~ 242	PD	5.1	形名	FHR-33126K-PD9 電子式
			品名	東芝蛍光灯器具 (調光用) FHP32×3
			図番	AA2010-02562-02

承認	担当
松野	室伏
単位 mm	第三角法

東芝ライテック株式会社

日本国内専用 (Use only in Japan)